

06j システム開発におけるレビュー・テスト技術の定石

1. 研修要領

主催者 (一社)長崎県情報産業協会

- ・募集定員 16名
- ・研修会場 石井会計事務所 (住所: 〒850-0056 長崎市恵美須町7番21号 恵美須マンション3F)
- ・講師 富士通株式会社:井上龍也
- ・研修実施日 2021年9月8日(水)・9日(木)・10日(金)
- ・実施時間・日数 9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
- ・受講料(税別) 78,800円
- ・教材料(税別) 5,000円

2. 対象者

システム設計および開発、テスト作業を担当する方。

3. カリキュラムの概要

システム開発において、システム品質を確保するためのレビューとテスト技術について学習します。講義で品質とは何か、レビューの進め方、テスト項目の抽出を学習し、個人演習、グループワークで実際にレビューを行ったり、テスト項目を洗い出したり、テスト結果の分析評価を行い実践的なスキルを体得していただきます。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
9月8日	1. システム開発における品質	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・品質とは何か ・品質特性モデル(IOS/SEC9126) ・プロダクト品質とプロセス品質 ・品質の良いシステムを開発するには ・レビューとテスト ・計量とは何か ・計量の方法 ・品質指標とは ・品質指標の重要性 ・レビューやテストの品質指標と尺度 ・レビュー結果やテスト結果の分析・評価 ・分析・評価結果によるプロセス改善
	2. レビュー技法	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・レビューとは ・レビューの重要性 ・工程とレビューの関係 ・レビューの種類 ・インスペクション ・ウォークスルー ・ペアレビュー ・パスアラウンド ・セルフレビュー ・レビュー目的の明確化 ・レビュー観点の明確化 ・レビュー指標の明確化 ・レビューのPDCA

9月9日	3. テスト技法	7.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・テストとは ・テストの分類 ・プログラムテスト ・システムテスト ・機能テスト ・負荷テスト ・後退テスト(リグレッションテスト) ・ボトムアップテスト ・トップダウンテスト ・ビッグバンテスト ・テスト項目抽出技法とは ・テスト項目抽出技法の重要性 ・テスト項目抽出技法の種類 	<ul style="list-style-type: none"> ・テストの重要性 ・工程とテストの関係 ・結合テスト ・運用テスト ・性能テスト ・回復テスト
	科目	時間	科目の内容	
9月10日	3. テスト技法(続き)	4.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・外部仕様ベースの項目抽出技法 ・ブラックボックステスト ・同値分割 ・境界値分析 ・機能/パラメータ網羅 ・デシジョンテーブル ・エラー推測 ・トランザクションフローテスト ・状態遷移テスト ・GUIテスト ・内部仕様ベースの項目抽出技法 ・ホワイトボックステスト ・制御パステスト ・テスト目的の明確化 ・テスト観点の明確化 ・テスト指標の明確化 ・テストのPDCA 	
	4. レビュー・テスト結果の分析方法	3.0hr	<ul style="list-style-type: none"> ・レビュー・テスト結果の分析方法 ・パレート図 ・相関図 ・PB曲線 ・信頼度成長曲線 	
	計	21.0hr		

5. 使用教材

システム開発におけるレビュー・テスト技術(富士通株式会社)
クイズ・演習問題集(富士通株式会社)

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. プログラムの品質を管理するとはどのようなことか理解する。
2. プログラム開発作業におけるレビューをする。
3. プログラムのテストを行うためのテスト項目の抽出をする。
4. テスト結果を評価し、リーダーに対して結果報告をする。

7. レベル

ITSS:ソフトウェア開発育成 - [*]ソフトウェア開発プロセス基礎【レベル: 2-3】

ITSS:レベル1・2共通 育成 - [*]IT基本2【レベル: 1-2】

ITSS:ソフトウェア開発育成 - [*]要素技術基礎【レベル: 1-2】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名